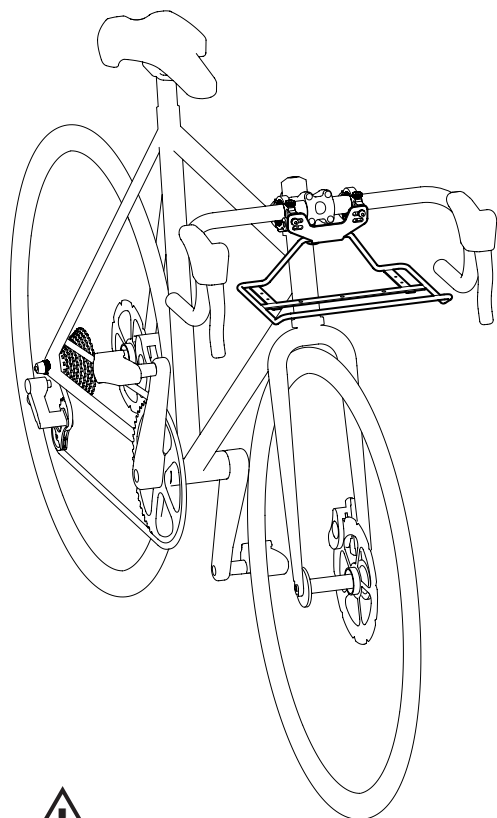


最大積載量 **3 kgs** Max Load

FR-mini は、ロードやクロスバイクなどのスポーツバイクを対象に、ハンドルバーに2つのワンタッチ式 SM クランプで取り付けるタイプの、必要なとき簡単に脱着できるフロントキャリアです。

## 装着状態



ハンドルバーのステム部分での直径が 28 ~ 35mm のものに対応します。その他のサイズには適合しません。

またハンドルバーが同一径で平行な部分でないと取り付けできません。テーパ部では締めてもずれてしまい装着不適切です。

品質保証期間：ご購入後 1 年間

詳しくは製造元ウェブサイトを  
ご参照ください。

[www.minoura.jp](http://www.minoura.jp)

## 問い合わせ先

日本製

**MINOURN**

【製造元】株式会社 箕浦 〒503-2312 岐阜県安八郡神戸町下宮 134-1

Phone (0584) 27-3131

Fax (0584) 27-7505

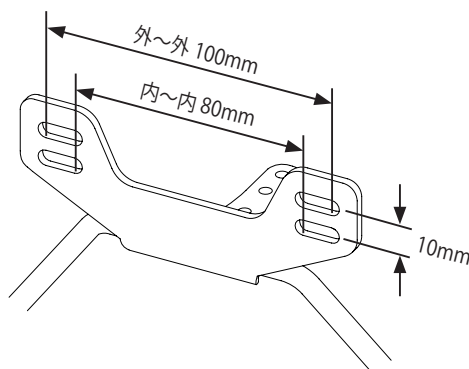
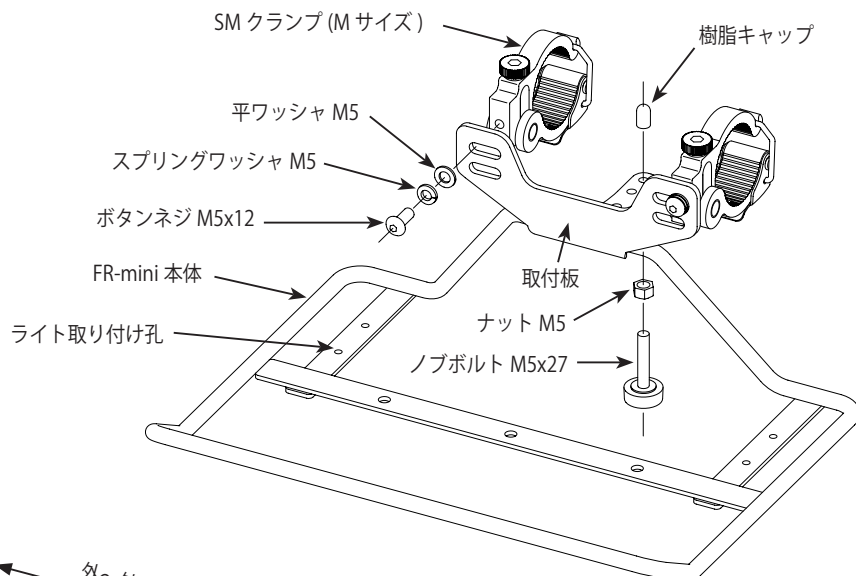
URL [www.minoura.jp](http://www.minoura.jp)**FUKAYA**

【販売元】株式会社 フカヤ 愛知県名古屋市中区大井町 1-37 フカヤビル 3F

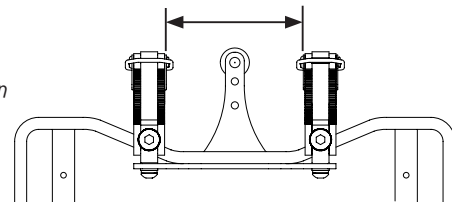
Phone (052) 228-8910

Fax (052) 228-8917

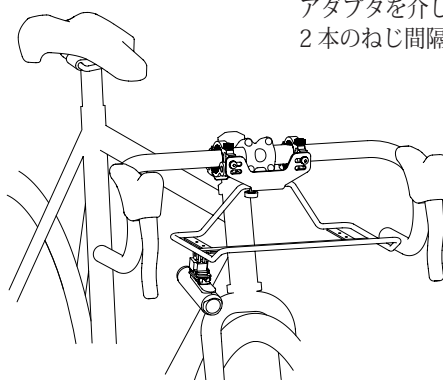
## 各部の名称と寸法



SM クランプを取り付けた状態でのクランプ間の内幅は 62 ~ 82mm になります。

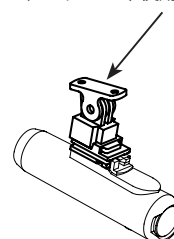


## ライトの取り付け



本体左右の板金具には、M4 ねじ 2 本を用いる市販のアダプタを介して、ライトが取り付けられます。2 本のねじ間隔は 25mm です。

市販ライト取付アダプタ例  
(M4 ねじ 2 本使用、ピッチ 25mm)



## 問い合わせ先

日本製

**MINOURN**

【製造元】株式会社 箕浦 〒503-2312 岐阜県安八郡神戸町下宮 134-1

Phone (0584) 27-3131

Fax (0584) 27-7505

URL [www.minoura.jp](http://www.minoura.jp)**FUKAYA**

【販売元】株式会社 フカヤ 愛知県名古屋市中区大井町 1-37 フカヤビル 3F

Phone (052) 228-8910

Fax (052) 228-8917

1

## 本体に SM クランプを取り付けます。

本体の取付板に SM クランプを2つ装着します。  
平ワッシャとスプリングワッシャを通したボタンネジを、付属の 3mm 六角レンチを使って SM クランプにねじ込んで取り付けますが、**今はまだ仮止めだけにとどめておいてください。**  
取付板には長孔が片側に2つずつ上下にあります。これは装着する自転車のサイズやステムの角度などに合わせて、キャリアや荷物が前輪や車体などに触れない位置になるよう調整するためです。  
ボタンネジの本締めは、きちんと位置や角度が決まってから**最後**に行ないます。



**SM クランプは左右とも同じものです。**

**また取り付ける向きに上下の方向指定はありませんが、側面の調整ねじが上を向く方が使いやすいと思います。**

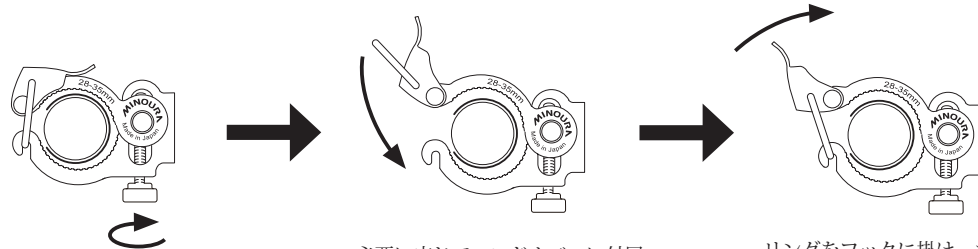
2

## 取付板下金具にノブボルトを取り付けます。

取付板下部の後ろに伸びている板金具部分にある孔に、ナットを通したノブボルトをねじ込みます。  
これは、キャリアに荷重がかかった場合に全体が前に垂れ下がってしまうのを防ぐために、ステム下にボルトが当たることでその荷重を支えるためのものです。  
**長さは後で調整しますのでまだ適当で構いません。**  
樹脂キャップはステムへの傷付き防止用ですが、破れたら交換します。

3

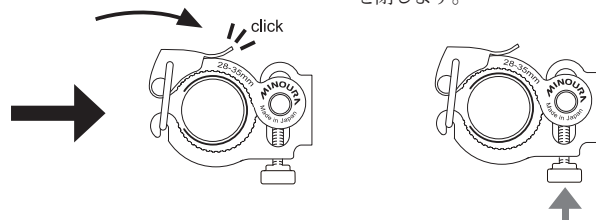
## SM クランプでハンドルバーを締め付けて保持します。



調整ねじを緩めて  
クランプを開いておきます。

必要に応じてハンドルバーに付属  
の透明シートを巻いて傷付き防止  
をしておきます。  
ハンドルバーをつかみ、クランプ  
を閉じます。

リングをフックに掛け、さらに  
レバーを倒してクランプを閉じ  
締め付けます。



レバーを倒し切るときにパチンと音が  
するように、調整ねじを回して締めつ  
け加減を調節します。  
音がしないとしっかりと締まっていな  
くて、使用中に緩むことになります。  
逆にきついま無理に締めると、レ  
バーやクランプが破損してしまうこと  
になります。  
何度も調整して、適切な締め付け具合  
に設定してお使いください。



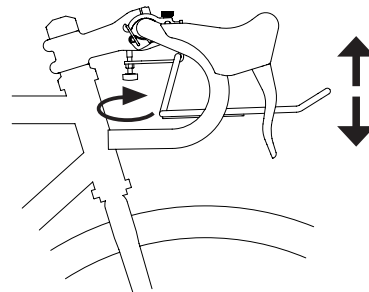
**クランプを閉じたとき、調整ねじは  
決してクランプ本体から浮いておらず、  
本体に当たるまでしっかりと押し込ま  
れていることを確かめてください。  
使用中に突然緩み、脱落などの原因に  
なります。**

4

## キャリアを水平に調整します。

ノブボルトを回して、キャリア本体が水平、もしくはやや前上がりになるように調整します。  
角度が決まったら、ナットを板金具側に 8mm スパナで締め、ダブルナットの要領でしっかりと固定します。

最後に、SM クランプにキャリアを取り付けているボタンねじをしっかりと締め付け、SM クランプの締め付け状態をもう一度確かめてからお使いください。



**前下がり姿勢は、搭載した荷物が脱落してしまうおそれがあるため避けてください。  
荷物はバンドなどで固定してお使いください。**



**使用中にもしキャリアが下がってきたりした場合は、すみやかに荷物を下ろし、SM クランプの増し締めもしくはノブボルトを締めてキャリアを上げるなどの処置を行なってください。**